

綿打小通信

わくわく たのしく うつくしく か合わせて 育もう 綿っ子!



# つうしん わたうち通心



令和3年9月1日発行 No.12

いよいよ2学期のスタートです。

今までに経験したことのないような「緊急事態」の中、感染対策も今まで以上に気を遣わなくてはならない状況です。2学期はたくさんの行事が予定されていますが、予定通りには行かないこともあると思います。その中でも、できる限りの工夫をして子ども達の成長、学力の向上に取り組んでいきます。自分からチャレンジする子ども達の姿や精一杯やり遂げた後の達成感と笑顔がたくさん見られるよう、職員一丸となって指導にあたります。ご家庭でも、毎朝の体温チェックと体調管理、感染対策をどうぞよろしくお願いいたします。

始業式は放送で行い、子ども達には次のような話をしました。

おはようございます

今年の2学期は、今まで経験したことのない「緊急事態宣言」の中でのスタートになりました。今日は残念ながら体育館にみんなで集まることができませんが、皆さんが元気に登校できたことをうれしく思います。

さて、校長先生からの夏休みの宿題は達成できましたか? 「命を大切にする」「挑戦する」「ありがとうを見つける」の3つでしたね。この3つのことは、これから学校の生活の中でもとても大切なことです。ぜひ、続けてくださいね。

また、この夏休みにはオリンピックが日本で開催され、パラリンピックも今、開催されています。テレビで見た人もいるでしょう。日本の選手やいろいろな国の選手の素晴らしい技や演技に「人間の可能性の大きさ」や「夢・目標をもつこと」「あきらめないこと」の素晴らしさを感じた人もいたと思います。2学期には、自分の可能性や夢をさらに大きく膨らませ、いろいろなことに挑戦し、たとえ壁に突き当たっても、諦めずにその壁を乗り越え、突き破り、自分の可能性を信じて挑戦し続けてほしいと思います。

綿打小の基本目標は、「郷土綿打を愛し、豊かな心とたくましい体を持ち、自分から何事にもチャレンジする『綿っ子』を育てる。」です。

2学期は、たくさんの行事があります。行事はその本番だけでなく、準備や練習など、それまでの過程が大切です。その時に、いつでも自分から挑戦し、進んで取り組み、あきらめないで何度でもチャレンジすることがとても大切です。今の自分を少しでも成長させ、できないことができるようになり、分かることが増えるように、前向きに努力を重ね、成長してほしいと思います。

まだまだ暑い日もあります。健康にも十分気をつけて、手洗い・マスクをしっかりと、ウイルスに負けない体をつくり、有意義な2学期にしていきたいと思います。

## 2学期の主な学校行事

9月 1日(水) 始業式

10月 7日(木) 運動会準備

8日(金) 運動会

14日(木) 就学時健康診断

15日(金) 2年校外学習

18日(月) 学校指導訪問日

19日(火) 4年校外学習

20日(水) 1年校外学習

21日(木) 3年校外学習

25日(月) 5年林間学校①

26日(火) 5年林間学校②

11月 4日(木) ふれあい音楽教室

5日(金) 避難訓練②(火災)

18日(金) 6年修学旅行

30日(火) 学校評議員会

12月 1(水)～3日(金) 分散授業参観

17日(金) 大掃除

23日(木) 第2学期終業式

\* 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い予定は変更されることがあります。ご了承ください。

### \* 8/2 太田地区いじめ防止フォーラム \*

8月2日(金)、いじめ防止フォーラムがオンラインで開催されました。小・中・高校生の代表者がいじめ防止等について意見交換を行うことを通して、いじめ防止に向けた児童生徒の主体的な取組をより活性化させるとともに、学校、家庭、地域住民等が連携した取組の推進を図ることを趣旨としています。



綿打小からは、6年生の萩原有紗さんが参加しました。今年のテーマは、「これからのネット社会をよりよく生きていくために、今、私たちにできること」です。

班別協議では、学校で話し合った内容や自分の考えをしっかりと発表し、他校の小・中・高校生と意見を交わしながら、班の考えをまとめていました。2学期が始まり、学校内でも全校児童に向けて話し合った内容やいじめ防止の取組について報告してくれます。

### \* 8/4 綿打地区合同会議 \*

参加者は、綿打地区の民生・児童委員さん17名、綿打中学校校長先生・教頭先生・各学年主任の先生、綿打小学校校長・教頭・教務・各学年主任の先生です。

小学校・中学校・地域が連携して協力し合い、子ども達の健やかな成長を見守り、支援するために、話し合いをしました。子ども達の地域での様子や中学校での生徒の様子についてお話を聞く事ができ、有意義な時間となりました。

綿打地区の子ども達が、生き生きと生活し、成長していけるよう支援・指導に生かします。



## 学校評価アンケートの自由記述の声から考える

第1回学校評価アンケート、お世話様でした。集計結果を基に、改善策について職員と検討しているところです。まとめましたらご報告させていただきます。

自由記述の中で様々なご意見を聞くことができました。その中で、2点についてお話しさせていただきます。

### ◎登下校の送迎について

「登下校時、学校東側の駐車場と公民館の駐車場を利用する車が多く、南北の道路が混み、出入りが頻繁で歩いている子ども達にとって危険。」という意見がありました。

東側道路は車の出入りが多く、二号線の南北の信号が短いこともあり、朝は特に渋滞になりやすいです。登下校の子ども達が車の出入りによって足止めされ、危険な場面もあります。雨の日にはなおさらです。2学期には、東側道路側溝の工事が予定されているため、更に渋滞が予想されます。ご家庭の事情もおありでしょうが、やむを得ない場合以外は、送迎をご遠慮願えるとありがたいです。送迎の場合、朝は綿打行政センターの西側駐車場を降車場所としてお使いいただけます。(北便バスの降車側) 皆様のご理解とご協力をお願いします。

### ◎言葉遣いと挨拶について

「旗振りの時、あいさつをしない子が多く、「おはよう」と言っても反応がなく、「あいさつしないの?」と問いかけても無視され非常に残念です。」という声がありました。

あいさつについては、継続してその大切さや意味について話をしたり、「あいさつ運動」をしたりしていますが、あいさつができない子が多くいます。もちろん毎朝「おはようございます。」とあいさつを交わす中で、気持ちの良い元気なあいさつができる子も増えています。しかし、全員がきちんとできていないのが現状です。言葉遣いも含めて、職員と改善策を検討していきます。ご家庭でも、「おはよう」や「いってらっしゃい」など、元気なあいさつで送り出してあげてください。

子ども達が、「あいさつすると気持ちいいなあ。」と実感できるように、みんなであいさつの機会を増やしていきましょう。



## \*新しい先生の紹介\*

そよかぜ1組を担当していた檜原たかえ先生が、1学期でご退職されましたので、2学期からは、泉谷侑利夏先生がそよかぜ1組の担任となります。泉谷先生は、特別支援学級担任の経験もあり、8月まではこども園で勤務されていました。



初めまして。2学期からお世話になることとなります。泉谷侑利夏です。

綿打小学校の子ども達と一緒に充実した日々を過ごせるよう頑張ります。

よろしく申し上げます。

## \*こども宇宙プロジェクト2021～子どもたちと宇宙をつなぐ～\*

「こども宇宙プロジェクト」とは、国際宇宙ステーションに子どもたちの夢とスマイルを届ける教育支援プログラムです。子ども達の夢を書(描)いたメッセージカードが国際宇宙ステーションに乗って宇宙旅行をします。

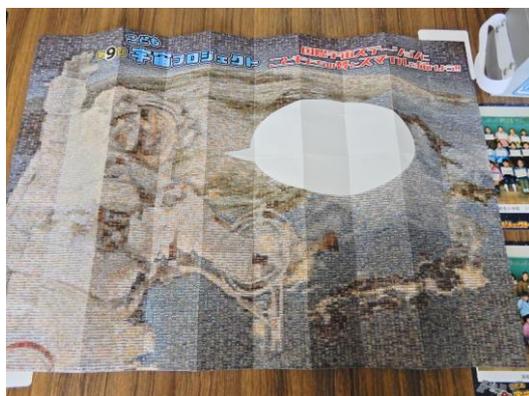
このプロジェクトは、2011年国際宇宙ステーションとともに始まり、とても夢のある内容で、子どもたちが未来に向かって夢と希望をもつ事のできる価値ある取り組みだと考えます。全国200校が参加するこのプロジェクトへ綿打小学校も機会が得られましたので、参加することといたしました。

概要をお知らせします。

- ① 全校児童がメッセージカードを作成します。夢・目標を書(描)きます。



- ③ 参加した200校全ての学級写真を使ってモザイクアートが作られます。



- ⑤ 専用BOXはロケットに搭載され、国際宇宙ステーションに届けられます。そして、宇宙飛行士の方(現在は星出さん)が受け取り、日本ブースで開かれます。これら一連の活動や様子をWEBで見ることができます。



- ②メッセージカードとともに学級写真を撮ります。(9/14撮影予定)



- ④ モザイクアートは専用BOX「ナノラブ」に入れられます。



一人一人に渡された「メンバーシップカード」のQRコードを読み取り、プロジェクトの最新情報やモザイクアートがいつでもチェックできます。また、クラスIDを入力すると自分のクラスの写真を拡大して見るすることができます。一般には見ることはできません。

ロケット打ち上げ日時等、わかりましたらお知らせいたします。

